

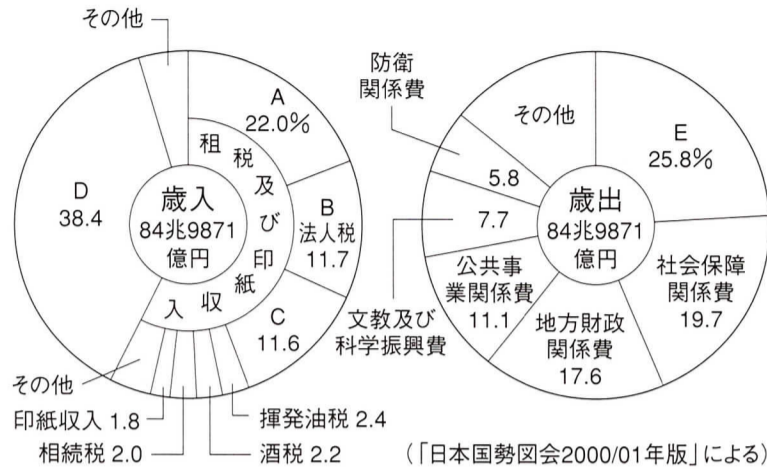
① 右のグラフを見て、つぎの問いに答えよ。

(1) グラフのA・C・D・Eにあてはまる語句をつぎから選び、記号で答えよ。

- ア 国債費
- イ 公債金
- ウ 消費税
- エ 所得税

(2) グラフのA～Dのうち、間接税にあたるのはどれか。記号で答えよ。

(3) 直接税の中には、所得が増えるにつれて高い税率がかかるものがある。このような課税方式を何というか。



① 【各 5 — 30点】

(1)	A	
	C	
	D	
	E	
(2)		
(3)		

② つぎの文の()にあてはまる語句を答えよ。

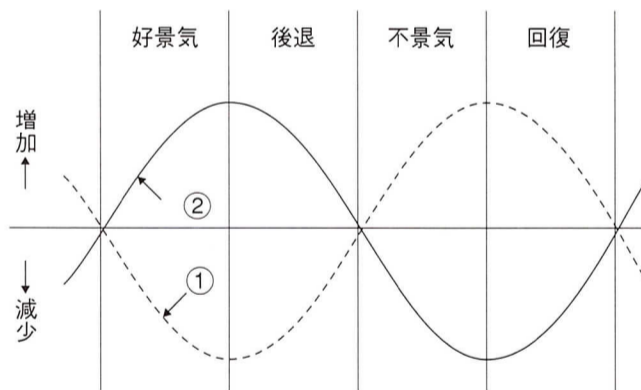
国は国民生活を維持・向上させるためにさまざまな仕事をする。そうした費用にはおもに国民の(1)があてられるが、それでも不足する場合は国債が発行される。国債には(2)と(3)の2種類があり、(2)は公共事業費をまかなうためのものであり、(3)は財政収入の不足を補うためのものである。従来は(2)のみで(3)は発行されていなかったが、近年では(3)の大量発行が財政を圧迫し、問題となっている。こうした国の収入・支出の計画を予算(一般会計)というが、このほかにも特別な債券を発行して国が市場から集めた資金を、各種公共事業に投資したり融資したりする(4)がある。その規模は一般会計予算のおよそ半分に達し、国会の承認が必要なため、「(5)」と呼ばれている。

② 【各 4 — 20点】

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

③ 右の図を見て、つぎの問いに答えよ。

- (1) ①, ②は生産・消費の増減と、失業・倒産の増減を示している。それぞれどちらか。番号で答えよ。
- (2) おもに好景気のときに、物価が上がり続け、貨幣の価値が下がる状態を何というか。
- (3) おもに不景気のときに、物価が下がり続け、貨幣の価値が上がる状態を何というか。



③ 【各 5 — 20点】

(1)	生産・消費
	失業・倒産
(2)	
(3)	

④ つぎの文を読んで、あとの問いに答えよ。

日本銀行は、一般の銀行とは違ったはたらきをする、日本の()である。家計や企業とは取り引きを行わず、①銀行に対して取り引きを行う。また、②政府のお金の出し入れを行ったり、③紙幣(日本銀行券)を発行するのも日本銀行である。また、日本銀行は、景気の変動にあわせて④貸し出しの利率を上げ下げして、景気の調節をする。これを金融政策という。

④ 【各 4 — 24点】

- (1) ()にあてはまる語句を書け。
- (2) 下線部①～③が説明する語句を、つぎからそれぞれ選び、記号で答えよ。
ア 発券銀行 イ 政府の銀行 ウ 銀行の銀行
- (3) 下線部④を何というか。
- (4) 日本銀行の行う金融政策として適しているものを、つぎから選び、記号で答えよ。
ア 不況になると、貸し出しの利率を下げ、経済活動を活発にする。
イ 好況になると、一般の銀行が持っている国債を買い上げて、資金をたくわえる。
ウ 不況になると、減税をして家計の購買力を上げる。
エ 好況になると、貨幣を多く発行して銀行に貸し付ける。

(1)		
(2)	①	
	②	
	③	
(3)		
(4)		

⑤ つぎの文の()にあてはまる語句を答えよ。

円と他の国の貨幣を交換するとき、少ない円で交換できる状態のことを(1)という。(1)になると輸入品の値段が(2)くなる。

⑤ 【各 3 — 6点】

(1)	
(2)	